

リニアテクノロジー、新製品「LTC625x」製品ファミリ6モデルを販売開始

“スピード対消費電力”の効率を実現した、レール・トゥ・レール SiGe オペアンプ

2010年8月24日 - 高性能アナログICのリーディングカンパニーであるリニアテクノロジーは、小型パッケージで、スピードに対する電力消費の効率が非常に高い、シングル/デュアル/クワッドのレール・トゥ・レール・オペアンプ 6モデルの販売を開始しました。販売開始したのは、「LTC6252/6253/6254」および「LTC6255/6256/6257」で、各デバイスはコマーシャル(0°C~70°C)、インダストリアル(-40°C~85°C)および高温インダストリアル(Hグレード)(-40°C~125°C)の各温度範囲の仕様が完全に規定されています。シングルのLTC6255CS6#TRPBFの1,000個時の参考単価は124円(税込み)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細情報はwww.linear-tech.co.jpをご覧ください。

LTC6252/6253/6254は、3.3mAの消費電流で720MHzの利得帯域幅積と280V/ μ sのスルーレートを達成します。LTC6255/6256/6257は、わずか65 μ Aの消費電流で利得帯域幅積が6.5MHz、スルーレートが1.8V/ μ sです。これらのデバイスがリリース済みの利得帯域幅積180MHz、消費電流1mAのLTC6246/6247/6248に加わったことで、幅広いアプリケーションに対応する高効率オペアンプ・ファミリが構築されました。

720MHz、3.3mAのLTC6252/6253/6254の入力換算広帯域ノイズは2.75nV/ \sqrt Hzで、スルーレートは280V/ μ sです。このような高速性能に加えて、入力オフセット電圧が室温で最大350 μ V、-40°C~125°Cで最大1mVという優れたDC精度を達成します。LTC6252/6253/6254は2.5V~5.25Vの電源電圧で動作し、レール・トゥ・レールの入力および出力を備え、出力オーバードライブ状態から高速で回復します。

6.5MHz、65 μ AのLTC6255/6256/6257も、レール・トゥ・レールの入力および出力を備えています。ユニティゲインで安定し、最大100nFの容量性負荷をドライブできます。1.8V~5.25Vの電源電圧での動作が保証され、最大入力オフセット電圧は、25°Cで350 μ V、-40°C~125°Cで700 μ Vです。携帯計測器、バッテリーおよびソーラー駆動システム、車載電子機器などのアプリケーションに最適です。

シングルのLTC6252とLTC6255はシャットダウン機能を備え、6ピンSOT-23パッケージで供給されます。デュアルのLTC6253とLTC6256は2mm x 2mm DFN および8ピンSOT-23パッケージで供給され、オプションのMSOPは8ピン・バージョンとシャットダウン機能付きの10ピン・バージョンがあります。クワッドのLTC6254とLTC6257は16ピンMSOPパッケージで供給されます。

フォトキャプション: 電力効率の高いレール・トゥ・レール・オペアンプ

LTC6252/6253/6254の主な特長:

- 利得帯域幅積: 720MHz
- -3dB周波数 ($A_v = 1$): 400MHz
- 低消費電流: 3.3mA
- 高スルーレート: 280V/ μ s
- 入力同相範囲に両レールを含む
- レール・トゥ・レールの出力振幅
- 低い広帯域電圧ノイズ 2.75nV/ \sqrt Hz
- パワーダウン・モード: 42 μ A
- 高速な出力回復
- 電源電圧範囲: 2.5V~5.25V

リニアテクノロジー、新製品「LTC625x」製品ファミリ6モデルを販売開始
 “スピード対消費電力”の効率を実現した、レール・トゥ・レール SiGe オペアンプ

- 入力オフセット電圧: 最大 350 μ V
- 大きな出力電流: 90mA
- CMRR: 105dB
- 開ループ利得: 60V/mV
- 動作温度範囲: $-40^{\circ}\text{C}\sim 125^{\circ}\text{C}$
- シングル: 6ピン TSOT-23 パッケージ
- デュアル: 2mm \times 2mm Thin DFN, 8ピン TSOT-23, MS8 および MS10 パッケージ
- クワッド: MS16 パッケージ

LTC6255/6256/6257 の主な特長:

- 利得帯域幅積: 6.5MHz
- -3dB 周波数($A_v = 1$): 4.5MHz
- 低消費電流: 65 μ A
- 最大 100nF の容量性負荷に対して安定
- 入力オフセット電圧: 最大 350 μ V
- 入力同相範囲に両レールを含む
- レール・トゥ・レールの出力振幅
- CMRR/PSRR: 100dB/100dB
- 電源電圧範囲: 1.8V \sim 5.25V
- シャットダウン電流: 最大 7 μ A Max
- 動作温度範囲: $-40^{\circ}\text{C}\sim 125^{\circ}\text{C}$
- シングル: 6ピン TSOT-23 パッケージ
- デュアル: 2mm \times 2mm Thin DFN, 8ピン TSOT-23, MS8 および MS10 パッケージ
- クワッド: MS16 パッケージ

Copyright: 2010 Linear Technology Corporation

###

リニアテクノロジーについて

リニアテクノロジー(Linear Technology Corporation, Nasdaq: LLTC、本社: カリフォルニア州ミルピタス)は1981年の設立以来、高性能アンプ、コンパレータ、電圧リファレンス、モノリシック・フィルタ、リニア・レギュレータ、DC/DCコンバータ、バッテリー・チャージャ、データ・コンバータ、コミュニケーション・インターフェース IC、高周波信号コンディショニング IC、 μ Module など、多岐にわたる高性能アナログ半導体を提供しています。リニアテクノロジーの高性能アナログ半導体は通信、携帯電話、各種ネットワーク製品、コンピュータ、コンピュータ周辺機器、ビデオ/マルチメディア、産業計測、セキュリティをはじめ、デジタル・カメラ、MP3プレーヤー、医療、自動車向け電子部品、FA、プロセス制御、軍需・防衛に至る、あらゆる分野で使用されています。リニアテクノロジーは1986年に株式公開、2000年にはS&P500企業に選ばれています。

LT, LTC, LTM, μ Module 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西 (かさい)
 TEL: 0422-47-5319 Email: linear-pr@miacis.com

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F
 リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291(代表) www.linear-tech.co.jp

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications
 jhamburger@linear.com 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager
 ddickinson@linear.com 408-432-1900 ext 2233

以上